

令和3年度台東区立蔵前小学校経営方針

台東区立蔵前小学校

校長 針谷 玲子

1 教育目標

(1) 知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指す。人権尊重の精神を基盤とし、自主性と創造性に富み、母校を愛し、人を愛し、郷土への誇りと豊かな知性と感性をもち合わせるとともに、心身ともに健康でたくましく、これからの社会を生き抜き、未来を切り拓いていくことができる児童の育成を目指して、次の目標を掲げる。

- 自ら学ぶ子（自主的・主体的に課題を追求し続ける意欲や態度の育成）
- 人間性豊かな子（自他ともに尊重し、互いに認め合う態度の育成）
- 心も体も健康な子（心身ともに健康でたくましく生きる力の育成）
- チャレンジする子（意欲的にチャレンジし、粘り強く取り組む態度の育成）

(2) 令和3年度の重点目標

<わくわく どきどき チャレンジ 蔵前>

学力の三要素のバランスの取れた育成に向け、生きて力強く働く「知識・技能」、未知の様々な状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」、学びを人生や社会に生かそうと主体的に学ぶ力の素養の育成を目指す。

特に「学びに向かう力、人間性等」は学習に向かうための原動力であり、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」につながる大切な基盤であることを鑑み、「自分で考え主体的に学習する力」「他者とかわり協働する力」「あきらめずチャレンジする力」の育成を重点においた学習活動を展開することを重点とする。

(3) 目指す児童像

自分と人、まちを大切にし、蔵前小学校で学んだことに誇りにできる児童

(4) 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ① 人権教育を基盤に、道徳科を要として学校の教育活動全体を通じた道徳教育を行う。また、日常的にいじめのない、命を大切にする教育活動を充実させるとともに、豊かな心づくり意識した活動を学校全体で推進し、明るく前向きにたくましく生きようとする態度を育成する。
- ② 安全な登下校の保障と現実的な避難訓練等の充実を図り、教職員の危機管理意識を高め、安心・安全な学校生活を確立する。さらに、地域社会に開かれた教育課程に基づく学校づくりを推進し、地域と協働する学校教育を創造する。
- ③ 蔵前スタンダード2021に基づき、学習の構えを含めた基本的生活習慣を確立し、基礎的基本的な学習内容の定着を図る。特に、学びに向かう力の育成を重点においた授業を展開し、主体的・対話的で深い学びを実現する。また、ICT教育機器を活用した指導方法を工夫し、これからの未来社会をたくましく生き、新たな価値を創造する力を育成する。
- ④ 体力向上と健康づくり・食育を基盤に、日本文化の理解から国際理解へと児童の意識を広げる教育活動を展開し、オリンピック・パラリンピック教育の充実を図る。
- ⑤ 蔵前小オーケストラと金管バンドの活動をより一層推進、美術造形活動の充実を図り、様々な機会を通して、音楽や美術を愛好する心情と豊かな情操、美しいものを愛する心を養う活動を展開する。
- ⑥ 教職員の服務事故防止の徹底と、コスト意識の醸成を図る。また、職層に応じた能力を形成するために、OJTを意図的・計画的に推進し人材育成を図る。

新校舎3年目を迎えた蔵前小学校で、これまでの伝統と、新たなダイナミックな教育活動を実現するために、「チームKURAMAE」が心を合わせ、児童が楽しく安全で安心できる学校生活を実現する。

<みんな 仲良く 蔵前小学校>